

平成 30 年度事業報告

1 基本方針

全ての県民が住み慣れた地域において、健康で生き生きと安心して生活できる環境を整えていくことが、より一層重要な課題となっている。

この課題に対して、当法人は、県が出資する公益法人として、地域医療の確保やがん対策をはじめとする総合的な健康づくり、医療、介護、予防、住まい、生活支援などのサービスを切れ目なく提供する地域包括ケアシステムの構築など、県民の健康に関する各種事業の効果的な推進を図った。

2 事業内容

(1) 地域医療支援センター運営事業(県受託事業)

県内の地域医療の確保に向けて、医師の養成や地域偏在解消のための配置調整、誘致や活躍支援、地域医療の環境整備に総合的かつ機動的に取り組んだ。

(ア) 医師の養成・配置調整

ア) 地域医療セミナー等実施事業

・広島大学ふるさと枠や自治医科大学等の医学生を対象に地域医療マインドの醸成を図るため、地域医療セミナーを実施した。

夏(8月20～23日)94人、冬(12月26～27日)78人、

春(2月25日～3月27日)12人 累計184人

・高校生を対象とした医療体験セミナー(17医療機関)のポスターを作成して学生等への周知を図るなど、広報の面から支援を行った。

イ) 医師配置調整事業

ふるさと枠医師等の配置について、広島大学や県などとの調整を経て配置原案を作成し、広島県医療対策協議会において平成31年度配置先を決定した。

【広島大学ふるさと枠・岡山大学地域枠広島県コース医師の配置】

15医療機関34人(うち中山間地域指定医療機関17人)

(イ) 医師の誘致

ア) 臨床研修病院の支援事業

・臨床研修医の確保に向けて、臨床研修病院合同説明会への出展と臨床研修

病院ガイドブック配布等のPR活動を行った。

【合同説明会への出展】

大阪(7月):21 病院出展 訪問者 358 人, 福岡(3月):18 病院 訪問者 370 人,
東京(3月): 5 病院 訪問者 77 人

- ・本県での臨床研修を目的とした、県外大学出身研修医による大学の後輩医学生との面談を支援した。 【助成実績】 3 病院延べ 5 人
- ・臨床研修病院の魅力向上の一環として指導医の増加を図るため、臨床研修指導医講習会の受講を支援した。 【助成実績】 9 病院延べ 24 人

イ) 新専門医制度への対応

ホームページ「ふるさとドクターネット広島」での本県の専門研修プログラムの紹介など情報提供に努めた。

ウ) 県外医師の誘致や県内外医師の就業支援事業

「ふるさとドクターネット広島」等を活用して、求人募集医療機関と県内外医師とのあっせん調整を行い、県外医師のUIターンと医師の県内就業を支援した。

- ・就業に向けた医師・医学生との面談等 92 件
- ・県外から県内医療機関への就業成立件数 11 件(うち中山間地域 2 件)
- ・県内間の就業成立件数 8 件(うち中山間地域 2 件)

(ウ) 医師の活躍支援

ア) 女性医師の活躍環境整備や離職防止事業

・女性医師等短時間正規雇用導入支援事業、宿直等代替職員活用支援事業及びベビーシッター等活躍支援事業等の県補助事業を推進した。

【制度利用医療機関】25 病院

・女性医師等を対象にした「ふるさとドクターネット広島」の相談コーナーを運営するとともに、求人情報欄に子育て中の医師の勤務に配慮する旨を記載した。

イ) 若手医師等の人材育成支援事業

基幹病院や大学病院の指導医等のグループが行う複数の医療機関の若手医師を対象とする研修会等に対して支援した。 【助成実績】19 団体

ウ) ベテラン医師等の活躍支援事業

定年退職医師に「ふるさとドクターネット広島」への新規登録を呼びかけるとともに、求人情報欄に“定年後の医師歓迎”を表示し、再就職を促進した。

(エ) 地域医療の環境整備

ア) 「広島県へき地医療支援機構」の事務局事業

広島県へき地医療支援機構の事務局を運営し、委員会開催等の業務を担った。

イ) 地域医療を支える環境整備への支援事業

地域医療の充実・確保等に向けて、地域医療連携推進法人等の活動を支援した。

ウ) 情報収集・情報発信事業

県内の医療機関のニーズや医療情報の収集を行うとともに「ふるさとドクターネット 広島」による情報発信、医学生・研修医向け広報冊子の発行、県内外の医療従事者等に対する広報等の取組を行った。

【ふるさとドクターネット広島登録者数】 2,829 人 (H31.3.31 現在)

(2) 総合健診等推進事業

中山間地域を中心とした地域住民を対象に疾病予防や健康増進のための住民健診、事業所等の健診や予防接種を実施するとともに、原爆被爆者等の健康管理のための検診を実施した。

(ア) 健診事業

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、高齢者の医療の確保に関する法律、健康増進法、労働安全衛生法、学校保健安全法、原爆被爆者の医療等に関する法律等に基づく健診・保健指導を受託し、検診車による集団検診や来所による施設検診、保健指導など総合的に実施した。

実施に当たっては、胃がん・大腸がん、子宮がん、乳がん、肺がん及び特定健診の5つの専門委員会の指導を受けて健診・保健指導技術と精度管理の向上に努めた。

ア) 結核検診事業

市町及び学校・事業所等の連携を図りながら巡回検診を実施し、結核の早期発見に努めた。

高齢者・障害者対応型デジタル検診車を有効に活用し、老人保健施設などの高齢者・障害者に対する結核検診を積極的に実施した。

イ) 住民健診事業(健康診査・がん検診)

市町からの委託を受けて、高齢者の医療の確保に関する法律、健康増進法に基づく特定健康診査、健康診査等に併せ、胃がん、子宮がん、乳がん、大腸がん及び肺がん検診を積極的に行うほか、従来のB・C型肝炎検査、骨粗しょう症検診、

PSA(前立腺特異抗原)検査による前立腺がん検診を引き続き行い、総合的に健診事業を実施した。

ウ) 事業所等健診事業

事業所からの委託を受けて、労働安全衛生法に基づく一般定期健康診断、石綿及びじん肺健康診断、特定化学物質等健康診断、有機溶剤健康診断等を実施するほか、行政指導による腰痛・頸肩腕健康診断、VDT作業健康診断等を実施した。

このほか、任意の健康診断として、生活習慣病予防健診、各種がん検診等を、また、全国健康保険協会管掌健康保険適用事業所を対象に、生活習慣病予防健診を引き続き実施した。

更に、労働安全衛生法の改正により平成28年12月から義務化されたストレスチェックを積極的に推進した。

エ) 学校検診事業

学校からの委託を受けて、学校保健安全法に基づく児童・生徒・学生の健康診断を実施した。

オ) 原爆被爆者検診事業

県・市町からの委託を受けて、被爆者の一般検査・肝機能検査・特定健康診査を実施するほか、希望者については各種がん検診を実施した。

カ) 施設健診事業

施設内において、事業所等の一般定期健康診断、生活習慣病予防健診、レディース検診及び日帰り人間ドック等を実施した。

キ) 特定保健指導事業

市町をはじめ、国民健康保険組合、全国健康保険協会管掌健康保険、企業健康保険組合等の要請に応じ、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、生活習慣病の予防・改善に向けて対象者ごとの課題に応じたきめ細かな特定保健指導を積極的に実施するほか、健診結果内容の問合せにも対応した。

ク) 予防接種センター事業

市町が行う予防接種を受けられなかった人や海外渡航者などのために予防接種を実施するとともに、予防接種に関する相談に対応した。

(イ) 健康づくり啓発事業

健康づくりに関する総合的な啓発、普及、情報の収集・管理・提供を行った。

ア) 啓発普及事業

がん征圧月間(9月), 生活習慣病予防月間(2月), 世界結核デー(3月24日)や結核予防週間(9月)のほか, ピンクリボンキャンペーン, リレーフォーライフなど年間を通じて生活習慣病予防や結核予防等に関するパネル展の開催, 広報誌の発刊, ビデオ・展示パネルの貸出し, パンフレットの配布等を行い, 広く健康づくりの意識啓発に努めた。

イ) 複十字シール募金事業

結核をはじめとする胸部疾患の予防思想の普及を図るため, 結核予防会が全国的に展開する複十字シール運動キャンペーンを行った。

- ・複十字シール運動期間 平成30年8月1日～12月31日
- ・広島県知事表敬訪問 8月30日
- ・平成30年度募金額 1,310,510円

ウ) がん検診受診率向上対策事業

「広島県がん対策推進計画」の全体目標「がんによる死亡率10%減少」に向け, 早期発見・早期治療につながるがん検診の受診率向上を促進し, 受診率50%以上を目指すため, 「がん検診へ行こうよ」推進会議会員が行うセミナーなどの受診啓発への支援, 市町が行う個別受診勧奨に対する支援, 市町が実施する「がん検診推進員」の養成支援, 職域で行う被扶養者向け受診勧奨に対する支援及び養成された推進員に対するフォローアップ研修への支援, 職域を対象としたがん検診受診勧奨などに関する講演を積極的に行った。

エ) がん検診精度管理推進事業

がん検診によりがんによる死亡者を減少させるためには, 国が定める指針に基づき, 正しい方法でがん検診を実施する必要があるため, 県内市町が実施するがん検診の精度向上のため, 専門家による評価を行うとともに, 市町担当者や従事者の研修を実施した。

(3) 地域包括ケア推進センター運営事業(県受託事業)

県本庁, 保健所(支所), 県地域包括ケア推進センターが一体となって取組を進めてきた県内の地域包括ケアシステムは, 平成29年度末に125全ての日常生活圏域に対する集中支援が終了して, 平成30年度からは, 市町における地域包括ケアシステム体制の強化に向けた支援を重点的に行う体制へシフトし, 介護予防の推進, 自立支援型ケアマネジメントの推進, 生活支援体制の整備等の専門性の高い課題に対して, 専門機関として, 市町の取組を支援している。

(ア) 介護予防の推進に向けた体制整備

ア) 地域づくりによる介護予防推進支援事業

介護予防を推進する住民運営の通いの場の立上げ及び継続を支援するため、県アドバイザーを市町に派遣し、助言等を行った。

・県アドバイザー派遣 12 市町 16 回

イ) 地域リハビリテーション専門職広域派遣調整事業

通いの場の立上げ及び継続の支援や地域ケア個別会議等において専門的・技術的助言等ができるリハビリテーション専門職等の人材を育成するため、基礎研修及び専門研修を実施した。

・基礎研修会 3 会場 3 回 361 人

・専門研修会 6 会場 8 回 314 人

ウ) 介護予防活動普及展開事業

多職種協働による自立支援型の介護予防ケアマネジメントを推進する地域ケア個別会議の立上げ及び継続を支援するため、アドバイザーを市町に派遣し、助言等を行うとともに、市町職員等を対象とした国アドバイザーによる研修を実施した。

・県アドバイザー派遣 11 市町 23 回

・国アドバイザー派遣 1 市 1 回

・国アドバイザー研修 1 回 79 人

(イ) 自立支援型ケアマネジメントの普及促進

ア) 自立支援型ケアマネジメント研修

市町及び地域包括支援センター職員等関係者の共通認識の醸成及び高齢者本人の能力と意欲を引き出すスキルの習得を図るため、基本研修及び個別研修を実施した。

・基本研修 1 回 188 人

・個別研修 1 回 157 人

イ) 自立支援に資する介護予防ケアマネジメントのためのアセスメントマニュアル作成

地域包括支援センター職員等が要支援者等の状態像に応じた適切なアセスメントを実施するための標準的な手法をまとめたマニュアルを、検討会議において検討し作成した。

ウ) 自立支援のための短期集中予防サービストレーニングマニュアル作成

リハビリテーション専門職等が要支援者等の状態像に応じた効果的な短期集中予防サービスを実施するための標準的な手法をまとめたトレーニングマニュアルを、検討会議において検討し作成した。

エ) 医学的管理に基づくアセスメント力向上研修

医学的管理に基づくアセスメント力の向上を図るため、地域包括支援センター職員等に対して、医療ニーズの高い高齢者に多い疾患の理解とアセスメントのポイント等について研修を実施した。

・糖尿病をテーマとした研修 1回 157人

(ウ) 生活支援体制の整備支援

ア) 生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)養成研修

生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)を養成するため、研修を実施した。

・養成研修 2回 65人

イ) 生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)及び市町担当者情報交換会・育成研修

生活支援体制の整備促進のための環境づくりを支援するため、生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)及び市町職員の相互研鑽、情報交換を実施した。

・育成研修・情報交換会 2回 89人

・市町情報交換会 1回 30人

(エ) データを活用した地域分析・地域診断支援

ア) 地域包括ケアシステムのアウトカム指標の分析・評価

地域包括ケアシステムの構築に係る取組の成果(費用対効果等)を客観的に示すため、広島県国民健康保険団体連合会のKDBデータを活用した指標(アウトカム指標)を引き続き検討し、指標の有用性等の検証及び協議を実施した。

イ) データを活用した地域分析手法等研修

データに基づく地域分析・地域診断手法等の習得を図るため、市町及び県保健所(支所)職員等を対象とした研修を実施した。

・地域分析手法等研修 2回 151人

(オ) 専門相談・高齢者権利擁護関連事業

市町及び地域包括支援センターでは対応が困難な認知症介護、高齢者の

権利擁護及び虐待について、専門職員による相談援助や事例解決を図るとともに、高齢者虐待への適切な対応及び防止に関する研修を市町及び地域包括支援センター職員、養介護施設従事者等に実施した。

・認知症介護相談	専門職相談	18件
	一般相談	60件
・高齢者の権利擁護に関する相談		13件
・高齢者虐待専門職員派遣	4市町	7回
・高齢者虐待対応研修	2回	113人
・高齢者虐待防止研修	1回	276人

(4) 健康福祉センター管理運営事業(県受託事業)

県の公の施設である健康福祉センターの管理運営業務について、第6期定期間(平成28年度～平成32年度)において、当法人が指定管理者として事業を実施した。

事業の実施に当たっては会館の清潔保持、設備等の保全による快適で安全な環境づくりと、設備備品等の更新・充実によるサービス向上に努め、施設利用の広報活動を積極的に行い会館の利用促進を図った。

また、入居する福祉団体との意見交換会を実施し、各団体と連携し、円滑な事業運営に貢献した。

貸出件数延べ	1,440件
利用者延べ	85,900人

(5) その他の事業

(ア) 理事会等の開催

次のとおり開催した。

ア) 理事会, 評議員会

理事会 3回

評議員会 2回

イ) 専門委員会

胃がん・大腸がん専門委員会, 子宮がん専門委員会, 乳がん専門委員会, 肺がん専門委員会, 特定健診等専門委員会 各1回

ウ) 読影委員会

肺がん読影委員会, マンモグラフィ読影委員会 各1回

平成30年度総合健診受託人員

区分	項目	巡回健診	施設健診所	計	参考(29年度実績)
		実績	実績	実績	
市 町	結核検診(住民)	20,714		20,714	22,428
	健康診査一式	23,977	433	24,410	25,470
	特定健康診査等	23,977	433	24,410	25,470
	ヘモグロビンA1c検査	2,218		2,218	2,628
	C型肝炎検査	3,175		3,175	141
	心電図検査	5,534		5,534	2,806
	眼底検査	4,116		4,116	3,939
	骨粗しょう検診	0		0	0
	腹部超音波検診	62,997	866	63,863	60,454
	(小計)				
	胃がん検診	10,386		10,386	12,300
	ペプシノゲン検査	0		0	0
	子宮頸がん検診	9,579		9,579	10,793
	乳がん検診(視触診)	0		0	31
	マンモグラフィ検診	9,842		9,842	11,192
	乳腺超音波検診	729		729	750
	大腸がん検診	21,808		21,808	23,630
	肺がん検診	20,714		20,714	22,428
	喀痰検査	52		52	113
	前立腺がん検診	6,634		6,634	7,194
	アスベスト検診	150		150	165
	保健指導(動機づけ支援)	172		172	116
	保健指導(積極的支援)	23		23	15
計	163,800	866	164,666	171,609	
学 校	結核検診	16,196	157	16,353	18,880
	エックス線撮影				0
	ツベルクリン反応検査				0
	B C G 接種				0
	(小計)	16,196	157	16,353	18,880
	貧血検査	997	24	1,021	1,097
	血液一般検査	41	0	41	51
	心電図検査	9,017	92	9,109	7,396
	心音・心電図検査	373	1	374	3,049
	尿検査	21,845	212	22,057	19,412
	ぎょう虫検査				0
	身長測定	16,954	221	17,175	16,947
	体重測定	16,954	221	17,175	16,947
	視力測定	12,321	208	12,529	12,455
	聴力検査	3,428	113	3,541	3,519
	血圧測定	16,595	211	16,806	16,645
	診察	7,042	156	7,198	7,117
計	121,763	1,616	123,379	123,515	
原 爆 校	一般検査	882		882	1,165
	肝機能検査	881		881	1,165
	多発性骨髄腫検診	442		442	587
	胃がん検診			0	0
	子宮がん頸部検診			0	0
	乳がん検診			0	0
	大腸がん検診			0	0
	肺がん検診	67		67	90
	骨粗しょう検診			0	0
計	2,272	0	2,272	3,007	
ページ計	287,835	2,482	290,317	298,131	

区分	項目		巡回健診	施設健診所	計	参考(29年度実績)
			実績	実績	実績	
事業所	結核検診	エックス線撮影	27,833	7,732	35,565	37,500
	診察		20,990	8,625	29,615	24,657
	身長測定		21,807	8,711	30,518	30,663
	体重測定		21,807	8,711	30,518	30,663
	視力測定		22,690	8,532	31,222	31,497
	聴力検査		19,596	8,339	27,935	27,467
	血圧測定		23,102	8,768	31,870	32,262
	尿検査		23,156	8,793	31,949	32,167
	血液一般検査		21,320	8,106	29,426	23,935
	貧血検査		21,224	7,889	29,113	23,755
	心電図検査		20,968	7,759	28,727	21,744
	眼底検査		2,317	1,783	4,100	3,840
	胃がん検診		4,056	2,683	6,739	7,619
	子宮頸がん検診		2,031	906	2,937	3,257
	乳がん検診(視触診)		16	408	424	602
	マンモグラフィ検診		1,097	678	1,775	1,901
	乳腺超音波検診		1,306	339	1,645	1,722
	肺がん検診		234	133	367	257
	喀痰検査		14	8	22	26
	大腸がん検診		5,928	4,391	10,319	10,055
	前立腺がん検診		811	463	1,274	1,322
	腹部超音波検診		1,932	1,691	3,623	3,470
	骨粗しょう症検診		1,299	122	1,421	1,539
	C型肝炎検査		641	1,287	1,928	1,876
	保健指導(動機づけ支援)		28	12	40	79
	保健指導(積極的支援)		42	7	49	59
	全国健康保険協会管掌一般健診		2,950	2,447	5,397	5,355
	日帰り人間ドック			1,228	1,228	1,160
	特じん肺検診		814	148	962	1,004
	特殊綿検診		499	247	746	764
	健VDT検診		1,905	170	2,075	2,160
	腰痛・頸肩腕健診		1,072	33	1,105	1,004
	その他特殊健診		5,500	577	6,077	4,017
断	(小計)	9,790	1,175	10,965	8,949	
インフルエンザ予防接種		2,676	80	2,756	2,667	
ツベルクリン反応検査				0	0	
BCG接種				0	0	
B型肝炎予防接種				0	0	
胃内視鏡			1,152	1,152	1,115	
大腸内視鏡			17	17	20	
	計	278,711	109,300	388,011	366,685	
	合計	566,546	111,782	678,328	664,816	
全国健康保険協会管掌一般健診及び日帰り人間ドックについては再掲						

市 町 健 診

(1)健康診査

(単位:人)

区分	性別	腹囲測定		血圧測定		脂質検査		糖代謝検査		肝機能検査		尿糖検査		尿蛋白検査	
		受診者数	基準値外	受診者数	基準値外	受診者数	基準値外	受診者数	基準値外	受診者数	基準値外	受診者数	基準値外	受診者数	基準値外
～ 39	男	127	47	185	33	185	93	185	36	185	72	185	2	185	11
40 ～ 44	男	218	87	218	61	218	148	218	60	218	97	218	4	218	26
45 ～ 49	男	216	99	216	77	216	161	216	74	216	106	216	7	216	34
50 ～ 54	男	230	128	231	99	231	168	231	104	231	103	231	6	231	31
55 ～ 59	男	257	138	257	125	257	189	257	127	257	121	257	19	257	42
60 ～ 64	男	604	288	605	326	605	404	605	320	605	264	605	35	605	86
65 ～ 69	男	1,828	946	1,856	1,047	1,856	1,238	1,856	1,120	1,856	752	1,855	124	1,855	278
70 ～ 74	男	2,474	1,214	2,498	1,464	2,498	1,617	2,498	1,550	2,498	872	2,492	155	2,492	402
75 ～ 79	男	331	150	1,609	934	1,609	920	1,609	1,031	1,609	531	1,603	78	1,603	262
80 ～	男	121	37	1,249	752	1,249	635	1,249	796	1,249	407	1,247	71	1,247	225
計	男	6,406	3,134	8,924	4,918	8,924	5,573	8,924	5,218	8,924	3,325	8,909	501	8,909	1,397
～ 39	女	304	34	688	44	688	243	688	78	688	51	687	3	687	80
40 ～ 44	女	752	64	763	84	763	327	763	158	763	58	763	5	763	93
45 ～ 49	女	704	77	704	114	704	348	704	140	704	80	702	5	702	84
50 ～ 54	女	618	84	619	176	619	404	619	194	619	118	616	7	616	58
55 ～ 59	女	812	106	812	230	812	577	812	297	812	157	811	9	811	65
60 ～ 64	女	1,452	208	1,452	530	1,452	1,113	1,452	695	1,452	265	1,451	15	1,451	89
65 ～ 69	女	3,044	422	3,078	1,395	3,078	2,204	3,078	1,666	3,078	515	3,074	43	3,074	249
70 ～ 74	女	3,466	544	3,505	1,784	3,505	2,284	3,505	2,019	3,505	557	3,499	72	3,499	316
75 ～ 79	女	446	67	2,098	1,113	2,098	1,304	2,098	1,250	2,098	345	2,091	22	2,091	171
80 ～	女	149	32	1,334	804	1,334	754	1,334	789	1,334	224	1,319	21	1,319	173
計	女	11,747	1,638	15,053	6,274	15,053	9,558	15,053	7,286	15,053	2,370	15,013	202	15,013	1,378
合計		18,153	4,772	23,977	11,192	23,977	15,131	23,977	12,504	23,977	5,695	23,922	703	23,922	2,775

※施設来所による特定健康診査単独受診者は除いている。

市 町 検 診

(2)がん検診

区 分		受 診 者 数 A	要 精 検 者 数 B	要 精 検 率 B/A	精 検 受 診 者 数 C	精 検 受 診 率 C/B	が ん (疑い含む) D	が ん 発 見 率 D/A	そ の 他 疾 患 E	率 E/C	異 常 な し F	率 F/C
胃がん検診		10,386 —	509 —	4.9 (6.6)	388 —	76.2 (79.9)	17 —	0.16 (0.12)	326 —	84.0 —	45 —	11.6 —
子宮頸がん検診		9,579 —	77 —	0.8 (1.4)	53 —	68.8 (83.8)	1 —	0.01 (0.01)	29 —	54.7 —	23 —	43.4 —
乳がん検診	視触診検診	0 —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	マンモグラフィ検診	9,842 —	698 —	7.1 (4.5)	627 —	89.8 (93.5)	36 —	0.37 (0.26)	217 —	34.6 —	374 —	59.6 —
	乳腺超音波検診	729 —	23 —	3.2 (2.8)	18 —	78.3 (87.6)	1 —	0.14 (0.10)	17 —	94.44 —	0 —	0.00 —
大腸がん検診		21,808 —	1,362 —	6.2 (6.1)	967 —	71.0 (69.1)	51 —	0.23 (0.15)	727 —	75.2 —	189 —	19.5 —
肺がん検診 (喀痰 52)		20,714 —	282 —	1.4 (2.0)	223 —	79.1 (79.4)	18 —	0.09 (0.04)	137 —	61.4 —	68 —	30.5 —
前立腺がん検診		6,634 —	353 —	5.3 (6.0)	231 —	65.4 (63.0)	71 —	1.07 (0.41)	125 —	54.1 —	35 —	15.2 —

(注) ()内は、平成28年度日本対がん協会集計の数値であり、事業所検診と市町検診を合算した数値である。

事業所検診

がん検診

区分	受診者数 A	要精検者数 B	要精検率 B/A	精検受診者数 C	精検受診率 C/B	がん(疑い含む) D	がん発見率 D/A	その他疾患 E	率 E/C	異常なし F	率 F/C	
胃がん検診	6,739 —	243 —	3.6 (6.6)	142 —	58.4 (79.9)	4 —	0.06 (0.12)	124 —	87.3 —	14	9.9 —	
子宮頸がん検診	2,937 —	72 —	2.5 (1.4)	51 —	70.8 (83.8)	1 —	0.03 (0.01)	29 —	56.9 —	21	41.2 —	
乳がん検診	視触診検診	424 —	1 —	0.2 (2.8)	0 —	0.0 (50.9)	0 —	0.00 (0.19)	0 —	— —	0 —	— —
	マンモグラフィ検診	1,775 —	212 —	11.9 (4.5)	177 —	83.5 (93.5)	3 —	0.17 (0.26)	89 —	50.3 —	85	48.0 —
	乳腺超音波検診	1,645 —	29 —	1.8 (2.8)	22 —	75.9 (87.6)	1 —	0.06 (0.10)	20 —	90.91 —	1	4.55 —
大腸がん検診	10,319 —	515 —	5.0 (6.1)	219 —	42.5 (69.1)	5 —	0.05 (0.15)	147 —	67.1 —	67	30.6 —	
肺がん検診	367 (喀痰 22)	1 —	0.3 (2.0)	0 —	0.0 (79.4)	0 —	0.00 (0.04)	0 —	— —	0	— —	
前立腺がん検診	1,274 —	31 —	2.4 (6.0)	8 —	25.8 (63.0)	1 —	0.08 (0.41)	4 —	50.0 —	3	37.5 —	

(注1) ()内は、平成28年度日本対がん協会集計の数値であり、事業所検診と市町検診を合算したものである。

結 核 検 診

区分	受診者数 A	要精検者数 B	要精検率 B/A	精検受診者数	精検受診率 C/B	肺がん	肺がん 疑い	他悪性 腫瘍	肺結核 要医療	肺結核 要観察	肺結核 治癒	他 呼吸器	循環器	他 異常	異常なし	結果 不明
市 町	20,714	731	3.5	611	0.8	9	16	3	0	2	2	134	21	252	165	7
事業所	35,565	531	1.5	248	0.5	2	12	5	1	1	0	49	10	115	46	7
学 校	16,353	53	0.3	45	0.8	0	0	0	0	0	0	2	1	23	15	4